

平成 22 年 2 月 22 日

安曇野市長 宮 澤 宗 弘 様

安曇野市行政改革推進委員会

会長 白 澤 亀 内

第 2 次行財政改革大綱について（答申）

平成 21 年 11 月 27 日に、市長から新しい「行財政改革大綱の策定」についての諮問を受け、安曇野市が行なうべき行財政改革について審議を行なってまいりました。

安曇野市は 全国的にも稀な対等した自治体同士の合併として、平成 17 年の歴史的な大合併を経て、着実に新しいまちづくりに取り組んでいます。しかし、厳しい財政状況が続くなか、少子高齢化や環境問題など直面する諸問題にも積極的に取り組まなければなりません。

このため、簡素で効率的な行政運営の確立や行政サービスの向上を図り、真に市民の期待に応えることのできる自立した自治体を目指し、全職員が一丸となり行財政改革に取り組むことが肝要です。

諮問された「第 2 次安曇野市行財政改革大綱の策定」については、基本的に了承し、原案のとおり答申します。

なお、別記のとおり当委員会の付帯意見として提起しますので、今後当局において十分検討されることを要望します。

また、大綱に基づいた実施計画については、環境変化に適切に対応するために不断の見直しが必要であることから、進行管理をするなかで、実施内容や目標、新しい課題への対応も含めて、引き続き協議しながら積極的に取り組んでください。

《 別 紙 》

意 見・要 望

1 市民と行政の協働体制の推進について

市民と行政との協働が前面に打ち出されているが、協働とは何かを市民に理解してもらう必要がある。そのための行政情報の積極的な提示・開示など行政の責務を明確にして推進されたい。

2 行財政システムの構築と積極的な行政改革の実行

真に必要な行政改革とは何かを常に考え、根幹的な行政の見直しという立場で旧式な観念の壁を打ち破り、行政の担うべき役割を見直し、重点化することにより、新しい行財政システムを構築されたい。

市民の福祉向上と地域社会の発展に最適な行政サービス提供を最終目標とし、そのための改善と改革を繰り返しながら、より一層の行政改革を推進されたい。

3 本庁組織の集約による行革推進

地域の課題にスムーズに対応するためには、行革推進の立場から、現在の分庁方式は非常に非効率である。本庁については、全ての地域への効率的な行政サービスの提供体制の確立を図るため、統括部門として、簡素で効率的な行政組織の構築を実現すること。

当然、支所機能の見直しを含め全ての部署で積極的な組織の最適化を図ること。

また、市民と行政との最も身近な接点である行政窓口サービスについては、効率化を高めることはもちろん必要であるが、組織機構の見直しにも併せて、市民本位・市民仕様の窓口業務体制が構築されることを望む。

4 市民の視点

行政改革の実行性を高めて、市民の満足度を向上させるため、また、大綱の理念に謳う「市民の視点」という観点から、職員が外へ出て市民の生の声を聞くよう努力されたい。

市職員が対象である「安曇野市地区担当職員制度」の積極的な活用も期待する。

5 事務事業の見直し

事務事業の不断の見直しとして、費用対効果の乏しいものや所期の目的を達成したものの、実情に合わなくなったものについては、廃止、縮小、統合を進めること。

6 スピード感ある改革

改革には、タイミングが重要である。時期を逸すると効果が薄くなることを念頭に置き、可能なものは速やかに改革推進を図るものとする。

7 P D C Aサイクルの活用

行政改革の推進にあたっては、目標値を設定したうえで実行するとともに、常にP D C Aサイクルを積極的に活用すること。

8 職員の意識改革の推進

市職員一人ひとりが意識改革を進め、自ら成長するとともに、その能力と可能性を最大限引き出したうえで、その職員を束ねた組織力の向上が重要である。

新たな行政システムの実現に向けて、10万都市を担う市職員として、一人ひとりが主体的に研鑽を積み、自らを磨き向上させ、市民の信頼と負託に応えていくこと。

また、従前からの慣例を打ち破る新たな発想と勇気、強い意思を持って改革に取り組んでいくことが重要である。職員一人ひとりが経営感覚とコスト意識を持ちながら、市民の満足度を高めるため全庁的に行財政改革に取り組まれることを大いに期待する。

終わりに

大綱を実効性のあるものとするためには、確固たる推進体制を整え、積極的に改革に取り組む必要があります。職員一人ひとりが改革の必要性和、改革におけるそれぞれの役割を十分に認識し、市民本位の行政経営に繋がる行政改革の実現に向かっていただきたい。

この答申を市民の声として受け止め、市の行財政経営のなかでの確に反映させ、変革の時代にも対処し得る行財政システムづくりの一助としてください。

安曇野市行政改革推進委員会名簿

会 長	白 澤	亀 内
副会長	浅 川	文 彬
委 員	小 口	憲 政
委 員	尾 台	ゆ み
委 員	唐 沢	武 志
委 員	佐々木	一 夫
委 員	武 井	辰 雄
委 員	花 村	薫
委 員	林	茂 子
委 員	平 倉	重 則
委 員	牛 山	宣 久
委 員	加々美	孝 男

以上 12 名